



わかば新聞

2020年
新年号
NO.56



新年のご挨拶



わかば開設から6年目となりました。この間、職員一同は、多くのことを学んできています。

介護の仕事は、利用者の皆様が、日々の生活を快適にそして何よりも楽しく過ごせる様に援助することです。そして皆様に最も近いところでお手伝いする立場ですので、体の早期異変にいち早く気付くことができる立場でもあります。

1、体の異変に気付く
日々の着替え、洗面及び入浴介助などで、異変にいち早く知る立場にあります。

これが非常に大事と思います。
食欲がないのは、発熱や下痢嘔吐など全身状態の変化からか、口腔内やむせて食べられないなど、食事介助していると早期に知ることができます。

日々現場で起こる異状に素早く対応することで、介護と医療の的確な連携が可能となります。



為すべき課題は多々ありますが、スキルアップと観察力を高めて、今年も皆様の健康保持に努めたく考えています。

2020年 元旦

社会福祉法人 わかやま虹の会
理事長 小西教之

新年明けまして

おめでとごいざいます



2020年1月1日、新たな一年が始まり、今年も皆さまと一緒に初詣でに行くことが出来ました。ご近所の若宮神社に伺いましたが、大所帯にもかかわらず、神社の皆さまや参拝の方々に笑顔で迎えていただきました。

みなさんでお賽銭を投げ入れ、神様にご挨拶しました。

良いご縁がありますように

特別養護老人ホーム

わかば

〒640-8390 和歌山市有本 140

TEL (073) 475-0015 FAX (073) 475-0016

HPアドレス <http://www.nijiwakaba.com/> ※「にじわかば」で検索